

## PCB絶縁油処理施設の設置許可について

平成13年7月9日  
北陸電力株式会社

当社は、PCB（ポリ塩化ビフェニル）絶縁油の分解・リサイクルを目的とした「絶縁油リサイクルセンター(仮称)」を富山火力発電所構内に設置するため平成11年10月より諸準備を進めてまいりましたが、本日、富山市より「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく産業廃棄物処理施設設置許可をいただきましたのでお知らせいたします。

当センターは、北陸電力が保有するPCB絶縁油を無害化处理する施設で、処理方法は、国の技術評価により認められた化学処理方式の中で最も反応温度の低い「ナトリウム分散体法（SD法）」を採用し、安全と環境に配慮した設計となっております。

本年8月に建設工事を開始し、平成15年度より処理を行う予定です。  
今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以 上

## 【参 考】

### 1. 計画概要

施設名称	絶縁油リサイクルセンター（仮称）
計画地	富山県富山市草島字長井1（富山火力発電所構内）
敷地面積	約3,000㎡
処理対象	PCB絶縁油
処理方法	ナトリウム分散体法（SD法）
基本処理量	5kl/日 1,000kl/年
工事期間	平成13年8月～平成15年5月（予定）
処理期間	10年間（予定）

### 2. 絶縁油リサイクルセンター（仮称）設置許可に至る経緯

- 平成11年10月：生活環境影響調査を開始
- 平成12年 9月：生活環境影響調査の終了
- 平成12年11月：「富山市産業廃棄物適正処理指導要綱」に基づき生活環境影響内容の事前協議書を提出
- 平成13年 6月：生活環境影響内容の事前協議終了、設置許可申請書の提出
- 平成13年 7月：設置許可

## 【 P C B 問題の経緯 】

- 1 9 2 9 年 米国で製造開始
- 5 4 年 日本で製造開始  
7 2 年まで約 5 . 9 万トン生産  
P C B の主な特性と用途  
・ 化学的に安定で耐熱性、絶縁性に優れる  
・ 熱媒体、絶縁油（トランス、コンデンサー）  
感圧紙他に使用
- 6 8 年 カネミ油症事件で社会問題化
- 7 4 年 法律で製造、輸入、新たな使用を禁止  
使用者による厳重保管管理の義務づけ
- 7 6 年 法律で焼却法による処分方法を認定  
その後立地問題等から焼却法による処理は実現せず
- 9 8 年 法律で化学処理法を認定
- 9 9 年 国内で初の化学処理法による P C B 処理の実施
- 2 0 0 1 年 P C B 特別措置法の制定（7 月 1 5 日施行）  
法の施行の日から起算して 1 5 年間で処理完了を義務づけ